機関誌　No.165　　立教 183 年 6 月 11 日

こてき

題字　西田 伊作 / 編集　少年会本部　鼓笛活動課 / 発行　少年会本部

連絡用の LINE ができました！

必ず全隊登録の方よろしくお願いいたします！

●各隊代表者 1 名のみの登録でお願いいたします。
●今後、鼓笛行事に関する連絡を、こちらのアカウントより各隊に連絡させていただきます。
●こちらのアカウントは送信専用となります。各隊からの連絡には返信致しかねますのでご了承ください。

https://lin.ee/4SfbuWR

▶▶▶　巻頭言　　少年会本部　田中治一委員
▶▶▶　立教 183 年　「鼓笛行事について」
鼓笛活動課長　宇惠 善継
▶▶▶　各地のたより
▶▶▶　境内地お供演奏スナップ写真
愛知教区西区支部鼓笛隊
▶▶▶　鼓笛連絡板

巻頭言　少年会本部　田中治一（たなかはるかず）委員

日頃は、鼓笛活動を通した子弟育成の上にご尽力下さり、誠にありがとうございます。

さて、本年は年頭のご挨拶において、真柱様が

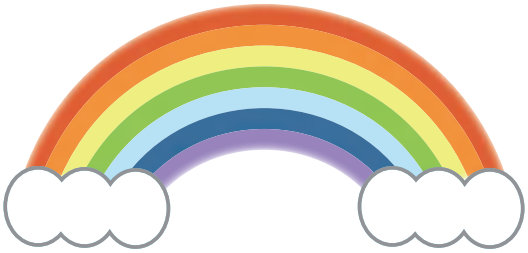
> 代を重ねて信仰してきた中で、年限が経つと、いろいろと変えなければならないところも出てくるかもしれないが、「変えてはならないところを変えてしまう、そうとは言わないまでも、基本的なところを忘れてしまっているのではないかという気もする。」

と仰いました。

今期新たに出発する年としましては、今一度、基本に立ち返り、活動を推し進めていく大切な旬であると思います。少年会活動は子供たちに確かな信仰を伝えるべく育成者として自覚、そして研鑽と修養に励まなければいけません。今期私は、キャンプ活動課の課長として、また残念ながら中止にはなりましたが鼓笛バンド指導者研修会においては育成コースの主任としての御命をいただいておりました。来年こそはと思うと心引き締まる思いでいっぱいであります。

これまでキャンプなどの野外活動や鼓笛活動は、少年会発足以前から子弟育成の柱として重用され、研鑽し年限を積み重ねてきているのであります。キャンプと鼓笛の活動は異質なもののように感じますが、共通して言える事は子供たちに確かな信仰を伝える上においては同じ活動であります。そしてその活動はどちらも年を重ねるごとに内容が充実してくる分、世間の風潮などに流されないように気をつけ、発足の理念を周知徹底しなければなりません。例えば、キャンプにおいて世間ではソロキャンプなど、一人でキャンプを楽しむ事がブームになっております。しかし、天理キャンプでは共同体としてでなければなりません。小さいながらも一つの社会であり、家族でなければならないのです。ただ単に一人で自然を感じて楽しむだけではいけないのであります。

共にキャンプ生活を送る人間はスタッフの尊敬と信頼、そして仲間との



たすけあいによって生まれる強い友情を通して、豊かな人間関係をつくっていきます。しかしながら、人とのめぐりあいは、心から一つになれる部分と、どうしてもなじめないことがあります。それが持って生まれたいんねんであり、天理キャンプのスタッフは、たとえ相反するいんねんのぶつかり合いの中でも、相手の身になって考えられるよう導くことが大きな役目であり使命なのであります。ただ楽しければ良い、経験させておけば良いということではなくて、いざと言う時にも導くことができるように、育成者の立場として、理念などの周知徹底を図っておかなければなりません。そういう上において鼓笛の場合も尊敬と信頼するスタッフに見守られながら多くの仲間と一手一つに演奏する共同体としては、キャンプとなんら変わりはないように思います。

ここに引き寄せられるものはすべて神様のお導きであります。そして、我々育成者はおやさまのひながたを辿らせていただく以上、おぢばにかえって来てくれた子どもたちにはおやさまに変わって「ようこそお帰り下さいました」と声をかけさせていただかなければなりません。喜ばさずには一人もかえされんという親心そのままに、おぢばでも教会でも我々育成者は心して接しさせていただかなくてはいけません。

私自身、鼓笛の指導にあたった経験はなく、鼓笛隊の経験すらわずかであります。私が低学年の頃はまだ発足しておらず、隊員としては小学校５・６年の二年間参加しただけであります。しかし、育成者として鼓笛に携わったからにはひながたを頼りに常にアンテナを張って勤めていきたいと思います。どうかこれからも未来の道のよふぼくを育てるべく、共々につとめさせていただきましょう。

立教 183 年「鼓笛行事について」

日頃は少年会活動の上にご尽力賜り、誠にありがとうございます。

鼓笛活動は今年で 66 年を迎えます。

おやさとパレードは、昭和 54 年、立教 142 年にはじまり昨年、立教 182 年こどもおぢばがえりをもって 40 年の歴史に幕をとじました。

本年の年頭ご挨拶で、真柱様は

> 代を重ねて信仰してきた中で、年限が経つと、いろいろと変えなければならないところも出てくるかもしれないが、「変えてはならないところを変えてしまう、そうとは言わないまでも、基本的なところを忘れてしまっているのではないかという気もする。そうした私たちの基本、道を通り後に続く人をしっかり育てていくうえにおいて、歩み方の中で基本となるところを、だいぶ忘れてしまっているのではないか。だんだんと流されてしまって、『まだ大丈夫やろ』と思っているうちに、気がついたら今のようになってしまったというような気もする」

とお話しくだされました。

私たち、育成に携わる少年会活動の目的は、少年会員を将来、「立派なようぼく」に育てさせていただくことであります。時代とともに形は変化していきますが、親の思いは変わりません。

本年は新たに形を変え、迎える立教 183 年こどもおぢばがえりに向け、

◆少年会本部　活動方針

「日々に陽気ぐらしを実践し、その喜びを子供たちに伝えよう」

◆テーマ

「ありがとう　よろこびつなごう　おやさとへ」

を目標に、にぎやかで笑顔あふれるこどもおぢばがえりを共々に迎えさせていただく予定ではありましたが現在、新型コロナウイルス感染拡大において、立教 183 年こどもおぢばがえりは中止となり、それぞれの鼓笛隊でも活動自粛をされるなど、様々な変更を余儀なくされていることと思います。先が見えず、不安な時ではありますが、「当たり前」と思っていたことが「有り難い」ことだと日々の御守護に感謝させていただくことが大切であると改めて隊員に伝えていただき、互いにたすけあう姿、また日々の感謝の心を親神様にご覧いただけますよう、ご丹精をお願いいたします。そして、一人でも多くの鼓笛隊員が来年のお供演奏に参加し、一年の練習成果、心の成長をご覧いただき、喜びを分かち合いたいと思います。

今後共、鼓笛活動の上にお力添えをいただきますようお願いいたします。

鼓笛活動課長　宇惠善継

各地のたより

［◆泉団いずみ鼓笛隊］

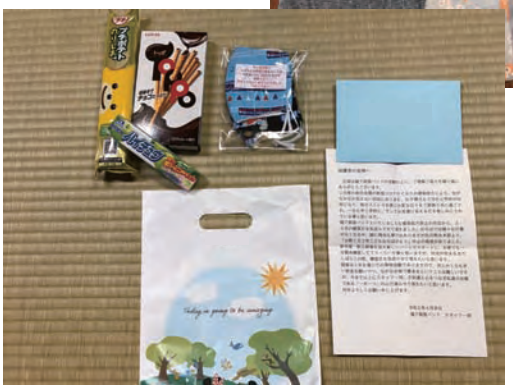
いずみ鼓笛隊は、スタッフ LINE と保護者 LINE に毎週「happy 動画」を配信しています。

「happy 動画」とは、クスッと笑えるものから、今、頑張っていることやみんなに聞いてほしいことなど、コロナでお疲れ気味の毎日でもみんなが笑顔になれるように、こんなときだからこそできる happy になることを少しずつ始めています！

日頃、当たり前にいただいているたくさんの感謝と、今ある喜びをいっぱいに感じ、まずは改めて「泉グループ」でその共有をすること、そしてみんなが happy になれるような企画動画を募集して配信しています。

［◆幅下団幅下鼓笛バンド］

幅下鼓笛バンドはスタッフでマスクを作り、メッセージラベルをつけて、お菓子と保護者への手紙を一緒に隊員さん一人ひとりに送らせていただいています！



[◆大阪教区団大阪教区鼓笛隊]

大阪教区鼓笛隊では、テーマソングのテレワーク演奏の動画、バトン・ポンポンの柔軟体操の動画を作成しました！

また、子どもたち一人ひとりにお手紙を書いて送付させていただいています。

[◆本理世団本芝房鼓笛隊]

本芝房鼓笛隊は、ただいま「みんなのつどい」という教会の公式ホームページを使わせていただき、隊員達や親御さんに喜んでいただけるよう、様々な取り組みに挑戦しています！

ぜひ、ホームページ「みんなのつどい」 https://honshibafusa.amebaownd.com/ をご覧ください！

[◆東中央団東中央鼓笛隊]

私達の鼓笛隊は先日、このような事態に何かできることはないかとスタッフのグループ LINE で話し合い、少年会員とスタッフが合わせてテーマソングの「テレ合奏」をいたしました。クオリティーはとても高いとは言えませんが、鼓笛を思い出し、楽しく演奏していただくことを目的とし実施しました。

それぞれが撮った映像は責任者の先生が編集して下さり、みんなで共有できるようにして下さいました。久しぶりにみんなの元気な姿を確認できたのでとても良かったです。

この活動をきっかけにスタッフ、隊員達の間で個々でも連絡を取るようになりました。今後、「テレ合奏」第 2 弾を視野に入れた進め方やテレビ電話でできる練習、コミュニケーション方法を話し合い、展開していきたいと思っています。

[◆東愛団東愛鼓笛隊]

『少年会員 10 万人のテレワーク大合奏』に向けて、オンラインレッスンを計画しています。

誕生間もない隊で、スタッフの経験も浅い中、隊員達のフォローがどこまでできるかが当面の課題です。

【◆神奈川教区団横須賀支部鼓笛隊】

私達の鼓笛隊は現在、スタッフ２名を MC とし「横須賀支部ラジオ（仮）」を作成中です。内容は「隊員からのお便りコーナー」、「新型コロナウイルスの乗り越え方」など、10 分程 のものを、今後、週１回ペースで YouTube に限定公開していきたいと思っています！

【◆櫻井団鼓笛隊】

スタッフによる動画作成が理想なのですが、取り急ぎ、楽しくリズムトレーニングに取り組めるよう、YouTube 動画をスタッフがピックアップし、各家庭で見ていただいています。

韓国発信の「ハンドクラップ」は幾分ゆるい動画ですが、誰にでもできて、在宅が続く隊員達の運動不足の解消にも良いと、櫻井団では今、とても人気があります。

【◆日本橋団鼓笛隊】

日本橋団鼓笛隊では、この自粛期間スタッフで「おつとめに心を込めよう」とスローガンを掲げ通らせていただいております。

隊員には「お家で自主練習」と題して４月から各パートスタッフが隊員達に LINE 等で家でできる練習を紹介してます。

これからは、『少年会員 10 万人のテレワーク大合奏』に向けて練習していきたいと思います。

【◆東濃団鼓笛隊】

「みんなに会えなくてさみしい～」と小５の子からのお誘いがあり、急遽決まった公園遊び。
それぞれに遊び道具を持って来てもらって、午後から閉園まで遊びました。

身体をおもいっきり動かして充実した日になりました。

［◆岐美団岐美鼓笛隊］

こんにちは。岐美鼓笛隊です。

隊員の子が鼓笛隊の練習を待ちきれず、カラーガードを練習している様子です。久しぶりに旗を振ったのですごく楽しそうな表情をしています。

［◆中背団鼓笛隊］

中背団鼓笛隊です。

５月５日のこどもの日、隊員達に何かできないか？と考えてくれたスタッフが時間を決めてZoom でオンライン紙芝居をしてくれました。

隊員全員の顔は見れませんでしたが、参加してくれた子供たちの元気そうな顔が見れて、親御さんと一緒に少しの時間でしたが交流を持つことができました。

［◆東本団本陽鼓笛隊］

今後、保護者へ練習方法の動画配信をして、隊員達に見てもらえるように現在、準備しています。動画を通して隊員達へ信仰も伝えれるようにしていきたいと思っています。

［◆河原町団からはし鼓笛隊］

４月７日に発表されました、緊急事態宣言より鼓笛活動をすることが困難になりスタッフとして、この空白の時間をどうしようか話し合いました。

その結果、子供たちとの繋ぎとして、YouTube に限定公開で練習内容をアップし、その URL を隊員の親御さんに送らせてもらうことになりました。

国が提示している三密を守りながら、また普段しないことをしていますので、中々思うようにアップはできませんが、今まで頑張って築き上げてきた鼓笛隊をスタッフが一つとなって、このような非常事態の時でも子供たちのためにスタッフ皆で何かさせてもらえることは、本当に有難いことだなと感じています。今はまだ基礎練習しかできていませんが、随時色んな練習また課題なども載せていけたらと思っています。

［◆東京教区団いたばし Baton Kids］

私達の隊はコンクールが直前に中止になってしまい、隊員達も心の整理ができないまま、会うことができなくなってしまいました。ですから、上級生は心の整理をする時間が必要だと思い今はそっとしています。今は時間も少し経ちましたので、そろそろ手紙を送らせていただこうと考えています。　低学年のグループは普段練習時にやっている柔軟体操と、終息後に行う発表会に向けて毎日１回以上踊る宿題を出しました。その後、１曲だけでは隊員達も飽きて来ているかと思い隊員達が好きな「パプリカ」をバトンバージョンに少しだけアレンジして動画を送りました。

また、隊員達へ練習時にさせていただく教話の教材がないので、紙芝居やパネルシアターを今、製作中です。

［◆郡山団郡山鼓笛隊］

私達の隊は、おぢばがえりの中止が発表されてから、隊員達へ何か思い出に残ることをできないかと、隊員達が各自練習をして演奏、演技できたものを撮影してもらい、一つの動画にできないかと今動いています。

［◆その他］

こどもおぢばがえりが中止になってから、おやさとパレードの写真でポストカードを作って「来年に向かって頑張ろう」と言う、メッセージを送ろうと準備しています。

私達の隊では、隊員のレベルに合った YouTube 動画（日本バトン協会や世界大会出場メンバーを送り出しているスクール等のもの）を LINE で送り、自主練習をしていいただいています。

各学年毎にバトンの技練習のメニューを考えました！技の名前だけでは分からないという声もあったので、動画を作成しました。

［◆その他］

私達の鼓笛隊は毎週、スタッフが隊員一人ひとりに電話をさせていただき、練習の出欠確認だけではなく、一週間にあったできごとや何気ない会話を通し隊員達とのコミュニケーションを取ってきました。これは私達の鼓笛隊の伝統です。このような状況であっても、変わらず電話連絡をさせていただき、隊員達一人ひとりとしっかり気持ちが繋がるようにつとめています。

また、隊員さん達に喜んでいただこうとおもしろ動画や手洗い動画も作成させていただきました。

私達の隊はレベル毎に分けて動画を配信しています。

①フリップが出来ない子に向けて

②ワンスピンのやり方

③カットバックスのやり方

などを、一週間に一回を目安に配信しています。

また、隊員達の動画も送っていただき、手直ししたりもしています！

私達の隊はキーボード、鍵盤パートのスタッフで自分のパートが強調された音源を作成しました。親御さんに「どんなメロディ、リズムを弾くか分かりやすくなっています。この音源を聞きながら練習していただきたいです」と連絡をして音源を送らせていただきました。また、バトン・ポンポンは、保護者のグループ LINE を作って日頃行っているメニュー、又はバトンが回せない環境でもできるメニューを技術別に分けて連絡しています。後日、新しい曲の振り付けや、分からない事は質問を受け付けて動画を送らせていただきますとお伝えしました！

［◆おしらせ］

各鼓笛隊の活動を随時募集しています！

全国の鼓笛隊と情報を共有して、楽しい鼓笛隊の輪を広げて行こう！

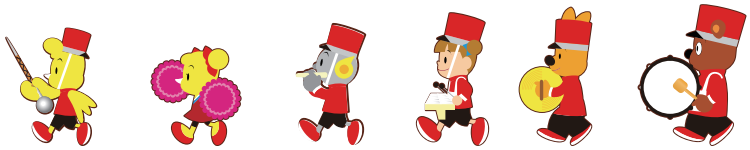
送り先はこちら

〒632-8688　天理郵便局私書箱 58 号

E-mail　skoteki@tenrikyo.or.jp

TEL　0743-63-1954

FAX　0743-63-4625



境内地お供演奏報告
立教183年1月5日
愛知教区西区支部鼓笛隊
少年会員:31名 育成会員:19名

みんなで心一つに

神様へ日頃の感謝を

お伝えするために

鼓笛でお供させていただきます

♪こてきれんらくばん♪

少年会員 10 万人のテレワーク大合奏

「天理ドリームチャンネル」という YouTube チャンネルでテレワークの手法を用いて、こどもおぢばがえりのテーマソング「大好きな おぢばへ」を 10 万人で大合奏しようという企画をされています。完成したものを少年会本部の YouTube「みちのこチャンネル」から配信することになりました！現状では子供たちを集めての鼓笛活動は困難であります。

こうした取り組みに参加し、少しでも鼓笛に触れる機会にしていただけたらと思います！

10 万人のテレワーク大合奏 HP https://fes.michinoko.com/

鼓笛隊登録内容・変更について

鼓笛隊の登録内容の確認をされる場合は鼓笛活動課までご連絡下さい。
また、変更がある場合は必ず少年会本部、鼓笛活動課までご連絡下さい。

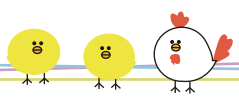
境内地お供演奏について

各隊の行事に応じ、いつでもお供演奏をすることができます。鼓笛バンド責任者連絡会で配布した「境内地お供演奏願書」に必要事項を記入し、団長印捺印の上、少年会本部鼓笛活動課まで提出してください。

こどもおぢばがえりだけではなく、日頃からおぢばでお供演奏をさせていただきましょう。
たくさんの鼓笛隊の演奏、演技を心よりお待ちしております！

新課員紹介

今年度より鼓笛活動課に配属となりました、高橋潤一郎（たかはしじゅんいちろう）です。
高校時代は教校学園マーチングバンド部でユーフォニアムをしておりました。そしてこの春、天理大学英米語専攻を卒業しました。精一杯勤めさせて頂きます。よろしくお願いいたします。



鼓笛に関して知りたい情報、機関誌こてきに投稿したい事などありましたら、少年会本部鼓笛活動課までご連絡ください！

〒632-8688　天理郵便局私書箱 58 号
E-mail　skoteki@tenrikyo.or.jp
TEL　0743-63-1954
FAX　0743-63-4625

編集後記

世間では新型コロナウイルス感染拡大防止の為いろいろな行事が中止、延期となっております。
おぢばでの行事も普段通りに行うことが困難になってきています。おぢばで過ごさせていただいている立場として少しでも事が納まりますよう、またみなさんとおぢばでお会いできるよう努めていきたいと思います。（A・N）